

編集後記

本号では「多分野に広がる理学療法」という、本誌でも珍しい特集を組んだ。理学療法から得られた所産をさまざまな分野に応用して価値ある創造性をつくり出しておられる先生方の力強いメッセージである。自律して困難を突破してこれた力強い原稿が並べられた。

大田氏は企業理学療法士として築いてこれたさまざまなご苦労を具体的に執筆いただき、医療機関での勤務と一線を画した内容を知ることができる。橋本氏、柿崎氏は理学療法から得た技術を企業の製品開発に移行しウェア開発という新たな分野に取り組んでこれた。明らかに臨床技術の社会応用である。梶原氏、阿部氏は両者ともロボットにかかわってこれ、理学療法士目線の存在感を高められている。お二人とも共通して、ロボットが理学療法士の脅威になるのではなくパートナーになるとされている。松井氏、張本氏は起業の貴重なモデルである。松井氏は医療機関でも行政でも果たせなかったことを自分の手で果たすため、理学療法のエッセンスを介護サービスに練り込み、張本氏は必然性からセミナー事業や出版を始められたとされて驚かされた。安倍氏はインソール店を使命感から起業された直接的な理学療法士の成功事例である。八幡氏はミズノで、波多野氏はアシックスでそれぞれスポーツ用品の開発を続けてこれた。開発が必須命題の企業において研究を社会に直接的に還元する場面に理学療法士が活躍していることは多くの人に勇気を与えてくれる。長谷川氏はデイサービスに未病センター、さらにリビングラボラトリーというシルバー産業の研究開発をユーザー参加型で行う画期的な取り組みを行っている。また渡部氏は脊髄損傷専門トレーニングを通じて睡眠状態の神経回路が自ら修復できるよう手助けをする一般企業で活躍されている。プロ野球とJリーグからお書きいただいた。岩本氏は、横浜 DeNA ベイスターズでチーム内コミュニケーションや予防アプローチを理学療法士の目から打ち立ててこれた。また塙氏は鹿島アントラーズトレーナーとして熱い力を選手に注いでおられ、若い理学療法士にもエールを送っていたいただいた。

今回の執筆者は輝いて見える方ばかりであるが、現状に至るまでのご苦労は想像を超えるものだと思う。執筆していただいた全員が強い方向性をお持ちである。その方向性の選択には自らの感性を信じて研磨し続けてこれた明るい将来を感じることができると思う。

(福井 勉)

理学療法ジャーナル

第51巻 第11号

2017年11月15日発行(毎月1回15日発行)

定価: 本体 1,800 円 + 税

発行	株式会社 医学書院
代表者	金原 優
	☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話	本誌編集室直通 (03) 3817-5704 (担当: 吉田・佐井・川上・前野) 販売部直通 (03) 3817-5659
ファクシミリ	(03) 3815-7802
E-mail	ptj@igaku-shoin.co.jp
Web	http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ptj/
振替口座	00170-9-96693 番
印刷所	三報社印刷(株) ☎ (03) 3637-0005
広告申込所	(株) 医薬広告社 ☎ (03) 3814-1971

編集顧問

安藤 徳彦
上田 敏
大川 弥生
高橋 正明
鶴見 隆正
奈良 勲
福屋 靖子

編集委員

網本 和
内山 靖
金谷 さとみ
高橋 哲也
永富 史子
福井 勉
山田 英司
横田 一彦
吉尾 雅春

編集同人

伊橋 光二
大場 みゆき
岡西 哲夫
神谷 健太郎
日下 隆一
甲田 宗嗣
河野 礼治
小塚 直樹
酒井 桂太
佐藤 秀一
佐藤 房郎
塚田 鉄平
塚本 利昭
富樫 誠二
長澤 弘
長野 由紀江
中林 美代子
中村 春基
野添 匡史
長谷川 隆史
濱出 茂治
備酒 伸彦
日野 工
平野 明日香
深浦 順一
福田 恵美子
二木 淑子
星 文彦
松田 雅弘
丸田 和夫
諸橋 勇
八木 麻衣子

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2017. Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- * 「理学療法ジャーナル」は、株式会社医学書院の登録商標です。